

『売り手』から『作り手』へ ～肥料メーカーの挑戦～

神協産業株式会社は、昭和 39 年から北欧の海で育つ『アルギット®(※)』と呼ばれる海藻を用いた肥料の、製造から販売までを同社で一貫して行っています。会社設立当初は、同社で製造した海藻肥料を使い、『売り手』として農業者との関わりを続けてきました。

平成 22 年には、肥料メーカーのノウハウを活かした会社独自の栽培技術（アルギット農業）の実践に取り組み、その翌年には、『アルギットプレミアムファーム（APF）事業部』を発足。『売り手』から『作り手』として、農業経営という新たな挑戦を始めました。それからの道のりは、想像以上に険しいもので、土地の土質や気候に合う作物の選定から生産コストに見合う販売先の確保に至るまで、苦難の連続だったそうです。しかし、人が生きる上での根幹となる『食』に携わる会社として、消費者に安心・安全なものを届けるために試行錯誤し続けました。その結果、生産物はブランドとして、相対取引の顧客の獲得、青果市場での一定の評価が得られるようにまでなりました。

▼アイコ(トマト)



▼スイートコーン



神協産業株式会社は、田布施町をはじめとする 4.5ha の農地で、約 9 種類（トマト、スイートコーンなど）の露地作物、園芸作物などを栽培しています。古くから、水稻の産地として農業が営まれてきた田布施町に、新しい風を送り込もうと土壌の力を利用した栽培方法に力を入れているそうです。また、平成 30 年には田布施町認定農業者に認定されており、地域の農業の担い手としても注目されています。今後は、社内のみならず地域を巻き込んで、さまざまな角度から田布施町の農業をより一層盛り上げていきたいとのこと。神協産業株式会社のますますのご躍進に期待します。

※『アルギット』は神協産業株式会社の登録商標です。

アイコの栽培担当 松本さんと池田さん

毎日の作業の中で、最も好きな瞬間は、作物が朝日を浴びてキラキラ輝くとき！

作物の収穫のときは、何にも代えることのできない喜びを感じることができます。



▲池田さん（左）と松本さん（右）

■神協産業株式会社の栽培品目

- ▶ トマト
- ▶ ブロッコリー
- ▶ ネギ
- ▶ きゅうり
- ▶ ほうれん草
- ▶ イチゴ
- ▶ イタリア野菜
- ▶ とうもろこし
- ▶ 椎茸

